

# 井上病院 伝言板

第271号 2020年5月

＜井上病院 理念＞  
医療を通じ 地域の方へ  
安心を提供すること

絶え間ない質の改善を行うこと

自分や自分の家族が受けたい  
医療を行うこと

働きがいのある  
明るい職場をつくること






若葉の色が美しい季節となりました。  
皆様いかがお過ごしでしょうか。  
さて、5月が近づくとほとんどの人が意識する「母の日」  
しかし母の日について、その起源やカーネーションが定番  
になっている理由など、意外に知らないことが多いですね。  
そこで今回は「母の日」についてご紹介したいと思います。

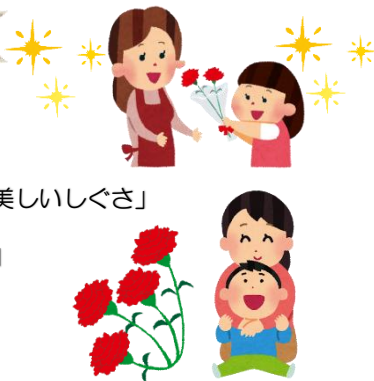


「母の日」は5月の第2日曜日。2020年は5月10日にあたります。  
母の日は、日頃のお母さんの苦勞をねぎらい、感謝を示す日です。  
日本で初めて母の日のイベントが行われたのは明治末期頃と言わ  
れており、1915年（大正4年）には教会でお祝いの行事が催され  
るようになり、徐々に民間に広まっていったと伝えられています。  
母の日の起源には諸説ありますが、よく知られているのは「1907年5月12日にア  
メリカ・ 웨스트ヴァージニア州で、アンナ・ ジャービスという女性が亡き母を追  
悼する会で、母が好きだった白いカーネーションを参加者に配ったのが始まり」と  
いう話です。  
カーネーションは母性愛を象徴し、聖母マリアが涙した後に咲いた花と言われてい  
ます。また、カーネーションの中央部の赤色は、キリストの体から散った血の色と  
も伝えられています。  
この風習は1910年、 웨스트ヴァージニア州の知事が5月第2日曜日を母の日にす  
ると宣言したことからアメリカ全土に広まっていき、1914年には5月の第2日曜日  
が「母の日」と制定されました。

## 色別のカーネーションの花言葉

カーネーションの花言葉は、「無垢で深い愛」

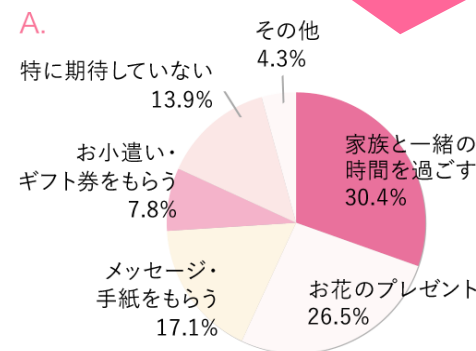
-  赤いカーネーション・・・「母への愛」
-  ピンクのカーネーション・・・「女性の愛」「美しいしぐさ」
-  紫のカーネーションの花言葉は「誇り」「気品」
-  青いカーネーションの花言葉は「永遠の幸福」
-  白いカーネーションの花言葉は「純粋な愛」



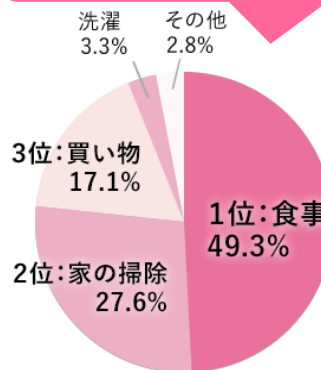
白のカーネーションは「私の愛情は生きている」という意味も持ち、亡くなった母親を  
偲んで贈る花の定番として有名です。

母の日にプレゼントを貰う人に  
質問した、「母の日にどんなこと  
をしてもらえたら嬉しいですか？」  
というアンケートでは毎年「家族と  
一緒の時間を過ごす」が上位に  
ランクインしています。  
また、プレゼントにメッセージ  
カードや手紙を添えるだけでお母  
さんの喜びは倍増ですね。  
たった一言「いつもありがとう」  
だけでも、日頃の感謝を伝えて  
みましょう！！

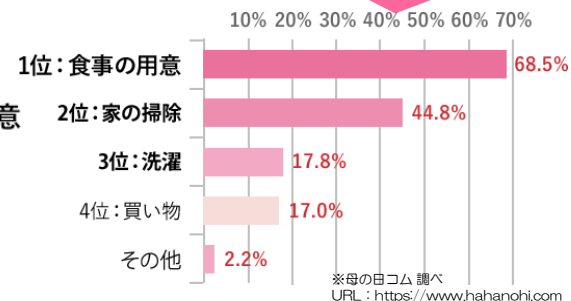
## Q.母の日にどんなことを してもらえたら嬉しいですか？



## Q.母の日にしたい お手伝いは？



## Q.母の日にしてほしいお手伝いは？



第1位の「食事の用意」では「パパと子どもたちにご飯を作ってもらいたい」「ディナーに行きたい」と、いつもと違う日常を楽しみたいという声も。  
また、その他には「何も気にせず、独身時代に戻ったような一日を味わいたい」「ひとりの時間がほしい」など日々休みなく頑張っているお母さんたちの様子が伝わる「休みがほしい！」というご意見も多いようです。

今年の母の日は5月10日ですので、こちらを読んでいる頃には過ぎてしまっている可能性もあります。しかし、毎日が母の日であっても良いのではないのでしょうか。  
なかなか恥ずかしくて伝えきれない感謝も、相手を大切に想う気持ちも、毎日伝えて良いのです。「少し遅くなったけど・・・」「そういえば・・・」と母の日にかこつけてちょっぴり素直になってみましょう。



現在、様々な問題が起きていますが、相手を思いやる気持ちを持つことや、感謝を伝えることは毎日を通じていく上で、とても大切なことだと思います。  
3つの「密」に注意をし、手洗い・うがいを行い、一刻も早い収束につなげていきましょう。